

令和 7 年度（2025 年度）血液凝固異常症全国患者数調査 調査票

この調査は令和 7 年 5 月 31 日時点での生存中の血液凝固異常症に関する調査です。血液凝固異常症全国調査運営委員会では、令和 7 年度調査について皆さまからご回答を得た後、集計結果の分析を行い、報告書として公表する予定です。本調査でご回答いただいた結果については統計的に処理いたしますので、回答した施設の特定ができない形にて公開します。本調査は任意でご回答いただくもので、ご回答いただかない場合でも不利益はございません。

☐ 上記を理解したので回答する



以下の項目についてご記載ください

☐ 回答しない



ご返送不要

同封の「調査説明書」に記載されている施設番号（数字 4 桁）をご記載ください

施設番号	
------	--

施設名	
所属科（診療科）	
記載者名	

令和 7 年（2025 年）5 月 31 日現在の生存している患者さんについてお伺いいたします

1. 先天性の血友病 A、血友病 B、von Willebrand 病（VWD）の患者数について、HIV 非感染、HIV 感染に分け、それぞれ男性、女性の人数を数字でご回答ください。

※該当患者がすべて 0 人の場合は「下記に該当する患者はいない」にチェックしてください。

☐ 下記に該当する患者はいない

	先天性の 血友病 A	先天性の 血友病 B	先天性の VWD
HIV 非感染生存			
（男性）	人	人	人
（女性）	人	人	人
HIV 感染生存			
（男性）	人	人	人
（女性）	人	人	人

2. 下記の表に示す類縁疾患の患者数について、病名ごとの人数を性別ごとにご回答ください。
 当てはまる病名が無い場合は、「その他」に病名をご記載の上、人数についてご回答ください。
 なお、HIV 感染がある場合は括弧内に人数をご記載ください。
 ※該当患者がすべて 0 人の場合は「下記に該当する患者はいない」にチェックしてください。

☐ 下記に該当する患者はいない

病名	男性 (括弧内は HIV 感染者数)	女性 (括弧内は HIV 感染者数)
先天性フィブリノゲン欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性プロトロンビン欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 V 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 VII 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 X 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 XI 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 XII 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 XIII 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性第 V 因子・第 VIII 因子欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
血友病 AB	人 (うち 人)	人 (うち 人)
血友病 A・VWD	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性アンチトロンビン欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性プロテイン C 欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性プロテイン S 欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性アンチトロンビンレジスタンス	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性トロンボモジュリン欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性 $\alpha 2$ -PI 欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性 PAI-1 欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
先天性プラスミノーゲン欠乏・低下／異常症	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性血友病 A	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性 VWD	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性第 II 因子インヒビター	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性第 V 因子インヒビター	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性第 X 因子インヒビター	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性第 XI 因子インヒビター	人 (うち 人)	人 (うち 人)
後天性第 XIII 因子インヒビター	人 (うち 人)	人 (うち 人)
Upshaw-Schulman 症候群	人 (うち 人)	人 (うち 人)
その他 ()	人 (うち 人)	人 (うち 人)

施設番号 (前頁と同じ数字 4 桁をご記載ください)

該当症例がなく、FAX にてご回答いただく場合は「03-5259-1812」

(公財) エイズ予防財団宛てにご送信ください。